

医用統計学

科目到達目標: 医学に必要な統計解析の原理を理解し, 医学データを解析する実践的能力を養う.

科目責任者(所属教室): 祝部 大輔(医学教育学)

回数	月日	時限	講義室	講義内容	担当者	到達目標	講義のキーワード
1	11/18(水)	4	131	医学と統計学(パソコン演習)	祝部 大輔	統計学的考え方の必要性を理解し, Excelでのデータ処理の方法を理解.	検索, 並び替え, 計算, 関数の挿入
2	11/19(木)	4	131	ヒストグラム(パソコン演習)	祝部 大輔	ヒストグラムを作成できる.	ヒストグラム
3	12/9(水)	1	131	相関と回帰(パソコン演習)	祝部 大輔	相関と回帰を理解でき, 係数を求めることができる.	相関係数, 回帰直線
4	12/16(水)	1	131	基本統計量とグラフ(パソコン演習)	祝部 大輔	データの特性を理解できる.	基本統計量, グラフ
5	12/24(木)	4	131	2×2分割表, F検定(パソコン演習)	祝部 大輔	クロス集計表が作成でき, χ^2 検定ができる. F検定ができる.	クロス集計表, χ^2 検定, F検定
6	1/6(水)	4	131	平均値の検定(パソコン演習)	祝部 大輔	平均値の検定の方法を理解し, 実行できる.	Paired test, Student t-test, Welch t-test, Mann-Whitney's U-test
7	1/7(木)	4	131	分散分析(パソコン演習)	祝部 大輔	分散分析の方法を理解し, 実行できる.	分散分析: 一元配置, 繰り返しのない二元配置, 繰り返しのある二元配置.
8	1/13(水)	4	131	総合的パソコン演習	祝部 大輔	与えられた課題を解決できる.	上記全て

人間力の要素: 論理的分析力, プレゼンテーション力, 総合的判断力

評価: レポート提出は試験の受験資格で, 定期試験100%.

その他: 毎回, ノートパソコンによる演習(Excel)を行うので, ケーブルと共に各自持参すること.

(特に周知を要する事項: Excelの入ったノートパソコンを持参すること. 規定により欠席は1回のみ可)

E-学習システムMoodleを用いるので, パスワードを用意すること.

定期試験: 1月20日(水)4限(講義室:131)

再試験: 2月10日(水)4限(講義室:131)